

橋梁など多くのインフラが老朽化を迎える中、
国土交通省中部地方整備局が、

技術力を結集、即応力を発揮

(国道473号天竜川原田橋損傷における技術支援)

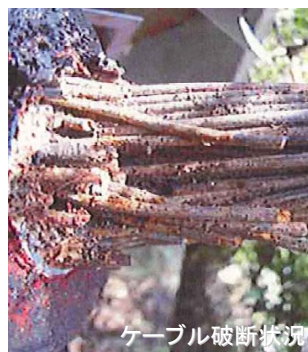
して、地域の皆さまの暮らしを守ります。



ケーブル破断した国道473号原田橋



ケーブル破断状況



ケーブル破断状況



ラッピングケーブル状況

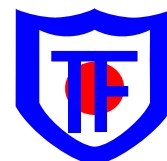


国土交通省

国土交通省
中部地方整備局

Technical
Emergency
Control
FORCE

テックフォース：緊急災害対策派遣隊



橋梁損傷により生活道路が通行止め

- 浜松市が管理する天竜川原田橋(1956年竣工)に損傷を発見
- 損傷内容は、メインケーブルの一部破断
- 国道473号が全面通行止め

(4月24日通行止め 迂回に2時間半かかり、住民生活に多大な影響)

- 浜松市長より技術支援要請

<位置図>

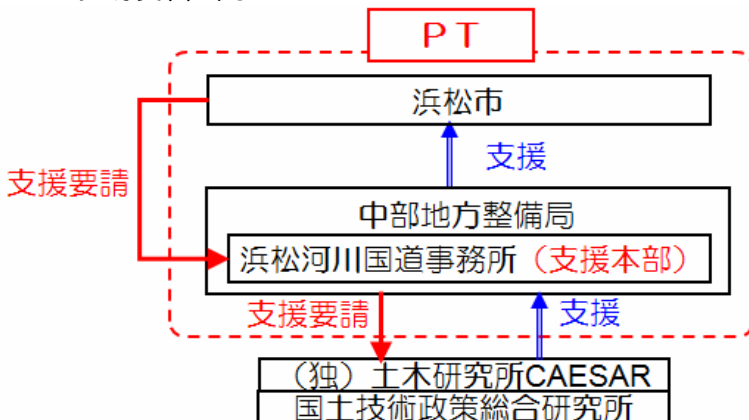


橋梁名: 原田橋
管理者: 浜松市
位置: 静岡県浜松市天竜区佐久間町中部
橋種: 吊橋(2等橋)
橋長: 138.6m
幅員: 5.5m(車道部幅員 5.5m)
竣工: 1956年(築56年)

支援本部を設置／対策PTを設立

- 浜松河川国道事務所に支援対策本部を設置
- 中部地方整備局TEC-FORCEを派遣
- 天竜川原田橋対策プロジェクトチームを設立(浜松市・中部地整・浜松河川国道)
- 河川内緊急用通路の即時許可

<支援体制>



河川内緊急用通路の利用状況

→台風4号により通行止め

専門家を投入

- 国土技術政策総合研究所・土木研究所(CAESAR)の専門家を現地派遣
- 調査や復旧方法の技術的助言
- (社)日本橋梁建設協会の社会貢献(詳細点検、局部点検、安全性の検証等)



土研・国総研による現地調査



非破壊調査



日本橋梁建設協会による現地調査

調査結果に基づく提案

- 現橋の利用可能性の検証(構造計算による安全性の確認等)
- 補修法の提案(各種工法のメリット・デメリット整理、補強機材の設置等)
- 監視体制の提案(各種センサーの設置、異状発止時の通報体制等)
- 通行制限の提案(荷重制限、通行方法、制限方法等)

<原田橋供用開始 6月25日>



供用開始直後の原田橋



浜松市と国交省による供用前の最終確認

中部地方整備局による地域支援

- ① 重大な損傷時の技術支援 (TEC-FORCEの派遣等)
- ② 自治体の橋梁の保全に対する支援 (長寿命化修繕計画の策定等)
- ③ 橋梁保全の知見を広げ保全スキルの向上 (現場研修会・講習会等)
- ④ 橋梁保全に関する技術相談 (窓口は各事務所にも設置)
- ⑤ 社会資本整備総合交付金等の活用 (点検・修繕計画・補修等)



橋梁パトロール現場点検研修



応急組立橋での迂回路設置



TEC-FORCEによる災害調査

Technical
Emergency
Control
FORCE

テックフォース：緊急災害対策派遣隊



国土交通省

国土交通省 中部地方整備局

〒460-8514

名古屋市中区三の丸2-5-1

名古屋合同庁舎2号館

道路部 道路保全企画チーム

TEL:052-953-8176